

産業能率大学 経営学部

現代ビジネスのケーススタディ	履修年次	2	
	単位	2	
都留 信行、佐藤 義博、野間 健司、前村 真一	配当期	後	
	授業方法	講義/対面	
授業の内容			
<p>[授業の概要]</p> <p>本講義は、第1週目から第7週目まで、教員が現代のビジネスに影響を及ぼしているポイントについての解説を行う。その後、学生は7週目までの内容の中からグループ単位でテーマを選び、関連する企業のビジネスについて調査し、その結果を発表する。調査期間は短いため、グループメンバー同士が効率的に協力し合う必要がある。なお、調査に当たってはネット検索だけでなく、書籍や雑誌、新聞記事など多面的な視点で捉えてもらうことを期待する。履修者は、積極的な姿勢で本授業に臨むこと。</p> <p>なお、資料の提示、授業外の課題等の提出は manaba を利用するため、随時チェックすること。</p>			
この科目の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・今起きている経営環境の変化を整理し、理解することができる。 ・経営学の基本的な理論や概念に加え、新しい理論について理解することができる。 ・グループワークを通じて、他人の意見を聴き、自分の意見を述べ、協働でまとめ作業することができる。 			
成績評価の方法			
定期試験、課題提出、授業外学習、授業出席・参画度から総合的に評価する。			
週	授業項目	週	授業項目
1	ガイダンス会社のしくみの再整理	8	グループごとの発表テーマの選定と資料整理
2	ケーススタディ1(株式上場、非上場化の意義を理解する)	9	グループごとの発表資料の作成
3	株式上場、非上場化の整理(グループワークの実施)	10	グループごとの発表資料の完成
4	ケーススタディ2(グローバル化の意義を理解する)	11	発表1～グループ1～5～
5	グローバル化の整理(グループワークの実施)	12	発表2～グループ6～10～
6	ケーススタディ3(サービス産業化の意義を理解する)	13	発表3～グループ11～15～
7	サービス産業化の整理(グループワークの実施)	14	振り返り